

読書人カレッジ2023 「本、国境を超えるために」 を開催します

日時:2023年11月15日(水)15:30~17:00

講師:小林 康夫 氏

(東京大学名誉教授/東大EMP講師)

場所:W-104教室

対象:本学学生・教職員のみ(事前申込不要)

■講師からのメッセージ

人間にとって20歳前後の時期は、決定的に重要です。そのときに、その人にとっての世界の全体像が見えてくるからです。ちがった国、ちがった文化、ちがった世界がどのように存在しているのか、それを知ることで、自分自身を大きく育てていくことができます。本はそのためにこそあります。本を読むとは、みずから論理を組み立て、ちがった世界を想像すること。その力こそ、21世紀のすべての人類にとって、「未来」を開く「鍵」となるのです。



「ベル・エポック―美しき時代展 パリに集った芸術家たち」に 本学図書館の所蔵資料を出展

2024年に始まる巡回展「ベル・エポック―美しき時代展 パリに集った芸術家たち」に、本学図書館所蔵の鈴木信太郎文庫から7タイトル9点を提供予定。これに先がけ、10月12日にパナソニック汐留美術館にて都内5美術館(永青文庫、静嘉堂文庫美術館、泉屋博古館東京、東京ステーションギャラリー、パナソニック汐留美術館)の合同記者発表会が行われ、同展について紹介があった。同展覧会はパナソニック汐留美術館にて、2024年10月5日~12月15日開催予定のほか、日本各地を巡回予定。

■獨協大学図書館からの提供資料は

- ・『大鴉』レプリカ
- ・『ステファヌ・マラルメ詩集』
- ・『半獣神の午後』初版レプリカ/2版・3版オリジナル
- ・『呪われた詩人たち』
- ・『オード』
- ・『海辺の墓地』
- ・『B手帖』



マラルメ『半獣神の午後』よりマネ画<半獣神>1876年初版レプリカ獨協大学図書館(初版原本 レプリカ所蔵)

第7回 図書館講演会を開催

7月12日、第7回図書館講演会を開催した。本学学生やオープンカレッジ受講生ら約40名が参加。本学英語学科の前沢浩子教授が“「作者」の肖像画 ―獨協大学所蔵『ガリバー旅行記』初版の謎をさぐる―”というテーマで講演した。

前沢教授は、「ガリバー」という架空の人物を繰返し真実であるように演出した仕掛けを当時の手紙や肖像画を用いながら解説し、作品を通じて考えさせられる架空と事実の間にある謎の面白さを紹介した。講演後、参加者は貴重書を鑑賞した。



ぶらりらいぶらり

Vol. 108

MyLibraryを使って 図書館をさらに活用しよう!



図書館には「MyLibrary」という個人専用ページがあるのをご存じですか?学外からも利用できる様々な機能があり、使い方をマスターすることで、図書館をさらに有効活用できること間違いなし!今回は「MyLibrary」の主な機能をピックアップして紹介します。

★ログイン方法

図書館ホームページ、もしくは蔵書検索(OPAC)からログインします。学生のみさんは、利用者ID(g+学籍番号下7桁の数字)とパスワード(学内教育研究系アカウントと同様)を入力してください。



【主な機能の紹介】

★貸出・予約状況の確認

貸出履歴や予約資料の状況、返却期限の確認ができます。返却期限を忘れてしまった場合も安心です。

★貸出期間の延長

「返却期限が迫っているけど、もう少し借りていたい…」そんな時でも、1つの資料につき1回、返却期限内であれば貸出期間を延長することができます。ただし、他の利用者から予約が入っている、または延滞資料がある場合は延長できないので、注意してくださいね。

★資料の貸出請求・予約

所在が「自動書庫」となっている資料を利用するには、「オンライン貸出請求」が必要です。OPACの図書情報詳細ページにあるカレンダーのアイコンをクリックし、資料の貸出請求を行いましょう。

「利用したい資料が貸出中だった…」という場合も、同様にこのアイコンから予約することができます。

媒体	請求番号	資料ID	巻	所在	状態
電子書籍	*J34/.434-Ko73d	398598069		*図書館、自動書庫	貸出中

★オンラインレファレンスの依頼

レファレンスサービスは、館内のレファレンスカウンターだけでなく、オンラインでも相談を申し込みます。対応は翌平日以降となり、回答は調査等のため受付後1週間程度を要する場合があるので、時間に余裕をもって依頼してくださいね。

他にも便利な機能が盛りだくさん!
ぜひ「MyLibrary」を活用しよう!

